

日本弁理士会会長奨励賞

根菜類などの皮むき装置（特許第 4497427 号）

佐々木 通彦 株式会社エフ・イー 代表取締役

小林 春雄 株式会社小林機械鉄工 代表取締役

本発明は、S サイズ馬鈴薯は皮をむくと小さくなりすぎ、澱粉原料以外に使用用途がなく多くの小玉馬鈴薯は廃棄されていた。歩留まりを 80%以上に保ち、水を使わなくても皮剥きが可能な全く新しいドラムピーラー方式の皮むき機を開発した。

従来の方式は、ピーラーに刃を設けており、削る加減が非常に困難であった。また皮が付着するため常に散水しなければならず、食味を大きく損なう原因となった。

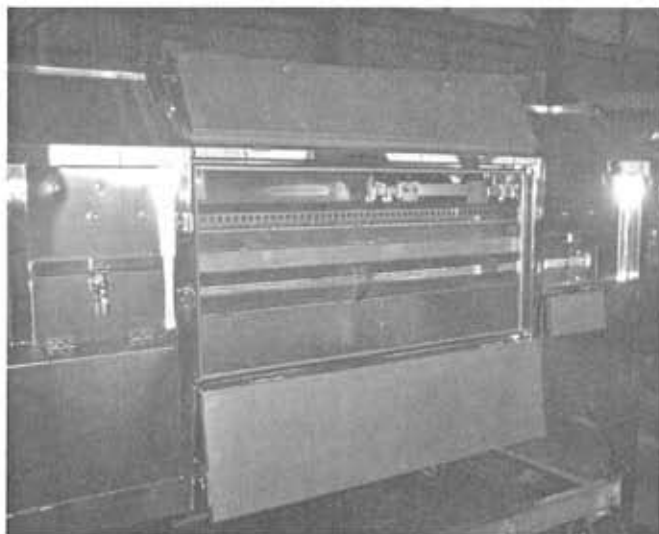
当社の皮むき機はピーラー外側に一切突起物を設けていないため、剥いた皮が付着することが無く、散水する必要がないため食味を損なうことが無い。

穿孔の縁で皮を剥くという全く新しい技術により、手剥きのように滑らかな仕上がりを実現し、皮剥きの後仕上げのあと加工の必要も無い。

生産者は収穫量が増え、売上げと利益率の向上に繋がった。

加工場では、仕入れ価格を抑えられ、かつ歩留まりが向上し排水に含まれる澱粉質も半分以下になったことから下水処理場に対する負荷も大幅に軽減されることにつながっている。

皮剥き装置内部



ドラムピーラー

